



ある授業風景から

塾長 上谷 恭範

今年夏の講習で塾長が受け持ったあるクラスのできごとである。授業開始の時間になる。机の上にはペットボトルがあり、携帯電話、スマートフォンを使用している。私「机の上を片付けよ。スマートフォンをやめろ。」テストを始める。まもなく「トイレに行つていいですか」と、私「行つてはならない」誰かが誰かに消しゴムを投げる。投げつけられたものと投げつけた者が大声でけんかを始める。私「けんか両成敗」と両者を諭す。

テストの解説をする。聞く力が無い。なぜなら私語し、他の者をつつき、またけんかを始めるから。常に自分が正しいと主張する。私は強く叱る。教師と生徒は決して平等ではない、と教える。教師と生徒とは友達関係ではないと戒めている。自己中心主義を排する。

私の創立した修明塾の方針は「幼児・低学年のIQを伸ばす」「塾生の成績・実力を伸ばし、受験生に一流校へ合格してもらう」そのため、私達教師は日頃勉強と研究に励む。教師の服装も背広にネクタイ着用、女性も清楚な身だしなみで生徒、保護者に接する。だから私達教師は「子供の目線で考えよう」と友達言葉で話したり、授業中生徒が絶えずおしゃべりしたり、席を離れ動き回ったり、教師の注意、教師の話を受けない、といった生徒のわがままを厳に禁止する事を47年間貫いてきた。

もし冒頭のような授業風景を許したなら学校はどうなるであろう。社会はどうなるであろうか。生徒のカバンの中を見て下さい。みなさん未来の我が子を想像して下さい。ご家庭での教育を見直して下さい。甘やかしていませんか。わがままを自己中心主義の考えに陥ってはいませんか。

「鉄は熱いうちに打て」「三つ子の魂百まで」。今です。

わが子への思い

脇田 良子

時代がどんなに変わっても不易なもの、それは親と子の関係ではないでしょうか。子供を授かり、親になった日からわが子の将来を思い描き子育てをする。親が我が子を育て、その子が親になり子育てをする。その繰り返しで時は進む。

「手塩にかける」という言葉を聞いたことがありますか？手塩とは……手に塩をふり、おにぎりを握る……適度に塩の聞いたおにぎりは、白米の味が引き立ちこれほど、おいしい物はない。素朴な味ではあるが、日本人が一番好む味、おふくろの味である。しかし塩加減を間違えると、味気ない物に、ただ空腹を満たすだけの物になってしまう。食べる相手の事を思い、気持ちをこめて握るからこそ、その味が生まれるのだと思う。

もう一つの意としては、親が子に必要な時に必要な事をする。子育ての為に親もがんばるということである。我が子から目を離さず、たえず見守り、適切な時期に、適切な手を差し伸べる。とても難しい事だと思ふ。また差し伸べた手が適切であったかどうか、すぐに結果が現われるとは限らない。

あの時こうしておけばよかったと思うことは数知れない。人を育てる仕事ほど崇高なものはない。苦労も、経済的負担も何もいとわれない。疲れていても、落ち込んでいても、我が子の笑顔、よろこぶ姿を見るだけで吹き飛んでしまう。そんな親と子の関係。

私にもその結果は出ていない。ただ私は、わが子を育てる時、将来、自分で生きていける人間、自分で道を切り開き進んでいってほしいと願ひ子育てをしました。秋の夜長、過ぎし日々を思いながら、そしてまた東日本大震災の事を思い浮かべつつ「家族の絆」「親と子の関係」を考え直してはいかげんかでしょう。

「親を思う子供」「子を思う親の心」こそ日本人のすばらしさ、世界に誇れることだと思ふ。この日本人の心が近年薄れてきているのではないのでしょうか。日本人のすばらしさを過去のものにしてはいけないと思ふ。



親が我が子に思うこと・子供が親に思うこと

佐藤 昌央

子どもは親に甘えてきます。親は甘やかすことなく、突き放すことなく満足させることが家庭で大事なことだと思う。子供は親を見て育つものだから親が家庭で愛情を持って接していないと、子供は外に出た時お友達と同じことをしているかもしれない。

「自分がされて嫌なことは、人にやってはいけない」あたりまえのことだけど、やってしまいがちなことを、その場その時に向き合うこと、押し付けでやめさせるのではなく、子供がわかるまで説明をする。根気のいることだけど親にしかできない大事な役目です。

そして大人は子どもを見守ってください。外で子供が事件・事故に遭わないように見守ってください。自分の子供じゃないから関係ないことではありません。昔は近所の人とよく挨拶をする、危なかったら叱ってくれました。これからの子供達には助け合いのできるように成長してほしいです。



小6受験生 中3受験生 対象 修明塾の日曜教室

修明学園の毎年恒例、小6・中3受験生対象の「日曜教室」がいよいよ始まります。

志望校に向けた過去問の傾向と対策演習に特化した、「テスト形式+解説」の授業指導で行う「短期間で志望校対策のノウハウがわかる」特訓講座です。

修明塾の各教室の塾生、外部生も誰でも受講できるので、お友達も誘って一緒に受験勉強をしませんか。

途中からでも参加可能です！

10/6(日)▶1/26(日)全16回 計64時間

詳細につきましてはお近くの各教室、または本部事務局(03-3862-9218)までお問合せください

親に思うこと

神保 克明

私は、両親から「勉強しなさい」と言われた記憶がほとんどありません。中学入試の受験勉強のときは、塾がない日も塾の宿題と他に問題集を解くなどしていました。中学の一時期全く勉強をしなかったこともありましたが、その当ても勉強しろとは言われなかったと記憶しています。

両親は、勉強してもしなくても暖かく見守ってくれていました。そのおかげで勉強を嫌いになる事はなく、どちらかといえば好きな方である。むしろ勉強はしななければならぬものという感覚は常に持っていました。そして、大学院まで行かせてもらい、自分の興味ある事について研究しました。

小学校の頃剣道をやっていたことや、食事の作法にうるさい祖父や曲がったことの嫌いな祖母とともに暮らしていたこともあり、礼儀正しく、人の言うことを聞くということ、やるべきことはやるようにと、気が付けば教育されていたようです。怒鳴ることなく、そのように導いてくれた両親には大変感謝しています。

塾は何を教えればいい？

金子 義一

最近、『常識がないなあ』が口癖になっている。つくづく年を取ったと実感する。しかし

好き勝手なことだけで世の中は、動きはしない。子供たちは何も知らない純粹無垢な存在である。我々大人が手本となり、常識を教えていかななくてはならない。では塾において何をしたらよいのだろうか…

人生を変えた出会い

小林 龍介

とにかく涙もろくなりましたよ。ええ、もう信じられないくらいに。

幼い子供が犠牲になったニュースを見ては泣き、はじめてのおつかいというTV番組で泣き…。しまいにはなぜか、さだまささんの「関白宣言」を聞きまた涙し…。

以前の私では有り得ませんね。どちらかというとな感動というか、いろんな感情に鈍感な人間でした。

ところが、来年小学生になる彼女が、私にたくさん事を教えてくれました。最近大人になるってこういうことなのかなって思うのです。大切な人と出会って、いろんなことを感じて、そして思いやることができるようになる。

私の心をとっても豊かにしてくれた君、本当にありがとう。いつか理解できる年頃になったら、伝えようと思っています。



家庭教育と母親の役割について

清水 文夫

私は子供の学習と母親の役割について、考えてみた。

私が小学校低学年の時、家では母親が良く私の学習状態を見てくれた。教科は算数と国語である。

学校から帰り、少し休む。それから私は、当日学校で学習した算数、あるいは国語の内容について、母親の前で話すのである。すると、母親は私に教科書を持ってくるように言う。そして、その中から算数なら例えば時計の読み方、国語なら漢字の読み書きの質問をされる。その後、母親は私に市販の教材を買い与え、家での学習を強化していった。

私の母親は、我が子が学校の授業をどの程度理解しているのか、理解度を確実にするには、不足している部分を補うための家庭での学習が必要だと感じていた。私は宿題でもないこの、家での学習を負担に感じていた。しかし、私は高学年になると少しずつ自分で決めた時間で学習するようになっていた。母親は家での学習を進める中で、自ら学習する習慣を身につけさせる役割をしていた。

修明 創立47周年 修明塾

ドリームスクールで

クラス1番、学年10番を



目指しませんか？

週2回 1ヶ月の授業料

小学1年生～6年生 5,250円～7,560円(税込)

中学1年生～2年生 7,560円～9,975円(税込)



10月の予定

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

- 10月6日(日)～1月26日(日) 日曜教室
- 11月2日(土) 数学検定(準会場実施 第2回)
- 11月9日(土) 漢字検定(準会場実施 第2回)
- 11月中旬～下旬 中学生対象 期末テスト対策勉強会

47年  
の実績

修明学園

お電話で

03-3862-9218

パソコンで

http://www.syumei.co.jp

ホームページアドレス

